

【戦評シート】

2011 年10月23日 (日)	協会名： 石川県バスケットボール協会	
場 所： いしかわ総合スポーツセンター	記入者： 池田 佳史	
チームA 石川 49 0勝2敗	11-13 10-16 10-18 18-16	チームB 日立電線 63 2勝0敗

スターター	チームA： #2 綿貫、#4 ンジャイ、#13 八坂、#15 宮村、#24 高村
	チームB： #0 鈴木、#3 宇佐美、#5 姿、#15 一戸、#39 梅津
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()
	チームB： <input checked="" type="checkbox"/> マンツーマン <input type="checkbox"/> ゾーン () <input type="checkbox"/> その他 ()

石川のホーム開幕戦。

1Q

立ち上がり、石川#2 綿貫のシュートミスをもつて#4 ウスマンがリバウンドダンクで押し込み会場を盛り上げると、日立も#39 梅津の連続得点ですぐさまペースを奪い返す。

その後、両チームシュートタッチが固く、得点が取れない時間帯が続く。

結局ともにロースコアな展開のまま、11-13日立電線リードで1Q 終了

2Q

日立はDFを固め石川のターンオーバーを誘い、#24 黒田のジャンプシュートなどでリードを6点に広げる。石川も負けじと#15 宮村のジャンプシュート、#31 宮崎の3Pで1点差まで詰め寄せると、日立電線もたまたまタイムアウト。

タイムアウト後、石川はシュートタッチに悩み得点が伸びない中、日立電線も苦しいながらも#39 梅津のゴール下、#7 中村のミドルシュートでリードを広げる。21-29日立電線リードで前半終了。

3Q

後半立ち上がり、日立電線は#39 梅津のシュートでリードを二桁に乗せると、#0 鈴木ドライブを皮切りに連続得点し、リードをさらに広げる。

石川も#15 宮村の1対1などで盛り返そうと粘るが、その他の得点源がなく苦しい展開が続く。

結局じりじりとリードを広げた日立電線が31-47とリードで3Q 終了。

4Q

流れを変えようとDFをゾーンにチェンジした石川に対し、日立電線#0 鈴木が連続で3Pを沈めおいつかせない。その後も逆転をかけてオールコートプレスを仕掛ける石川に対しても、日立電線は落ち着いてパスを回し、ノーマークのシュートを決めていく。

両者シュートタッチに悩んだ試合の中、#39 梅津を中心に粘り強く得点を挙げた日立電線に対し、石川は攻めるポイントを最後までつかみきれず、49-63で試合終了。

石川は開幕戦にかけつけたファンの前で初勝利をあげることはならなかった。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。